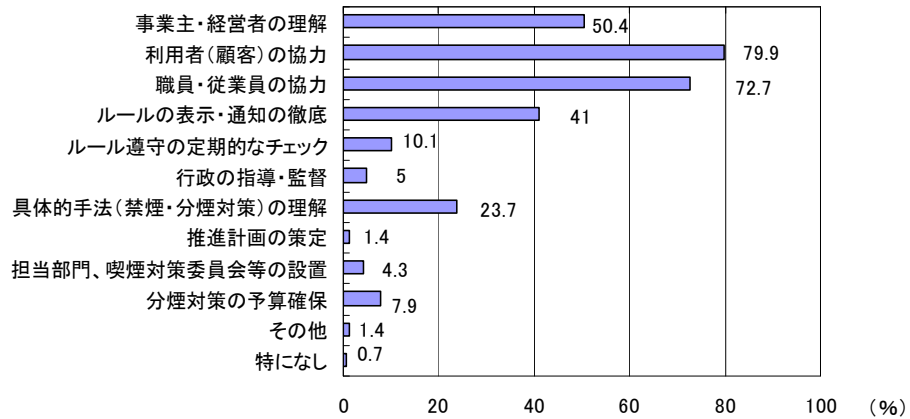


#### 4 金融機関(銀行・信用金庫・郵便局・農協・漁協)の結果概要

##### (1) 禁煙・分煙対策の推進に必要な事項 ※問2

金融機関として禁煙・分煙対策を進める上で必要であると考えられるものを尋ねたところ(有効回答数:415)、「利用者(顧客)の協力」が111件で79.9%と最も多く、次に「職員・従業員の協力」が101件72.7%、「事業主・経営者の理解」が70件50.4%の順となっている。

図4-1 禁煙・分煙対策の推進に必要な事項 (複数回答)

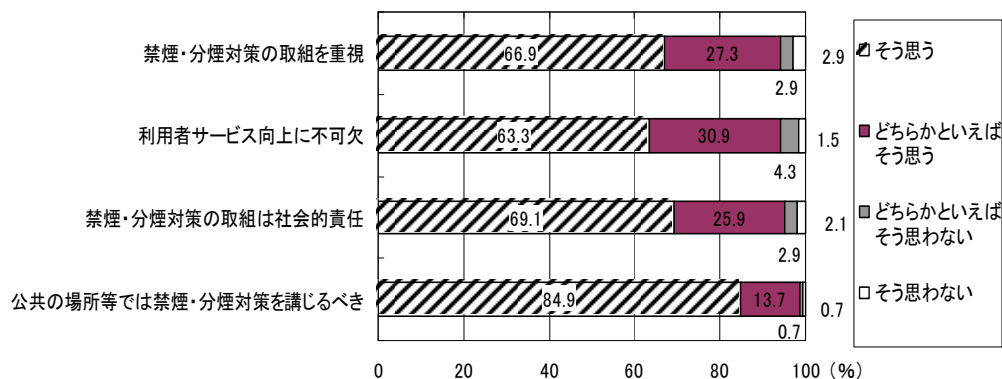


##### (2) 喫煙問題に関する取組意識 ※問3

金融機関として取り組んでいる禁煙・分煙の取り組みとして、「禁煙・分煙対策の取組を重視しているか」、「禁煙・分煙対策の取組は利用者サービス向上に不可欠であるか」、「禁煙・分煙対策の取組は社会的責任であるか」、「公共の場所等(多数の方々が利用する施設等)では禁煙・分煙対策を講じるべき」の4つの項目について尋ねた。

「取組を重視」では「そう思う」が93件66.9%であり、「利用者サービス向上に不可欠」では88件63.3%、「社会的責任」では96件69.1%、「公共の場所等では禁煙・分煙対策を講じるべき」も118件84.9%となっており、「どちらかといえばそう思う」との合計4つの項目とも90.0%を超えている。

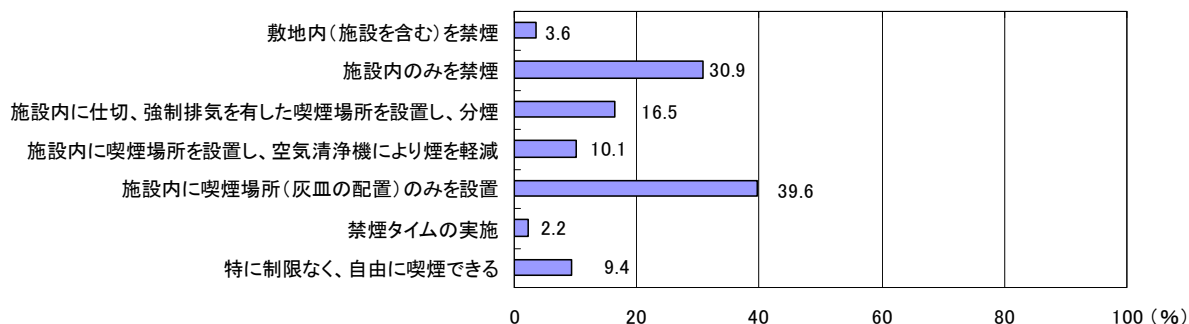
図4-2 喫煙問題に関する取組意識



##### (3) 主な禁煙・分煙対策の実施状況 ※問4

現在、金融機関として取り組んでいる主な禁煙・分煙対策について尋ねたところ(有効回答数:156)、「施設内のみを禁煙にしている」43件30.9%、「施設内に仕切、強制排気を有した喫煙場所を設置し分煙している」23件16.5%、「敷地内(施設を含む)の禁煙としている」5件3.6%の計71件となっており、有効回答数の約5割は受動喫煙防止策を実施している。

図4-3 主な禁煙・分煙対策の実施状況（複数回答）

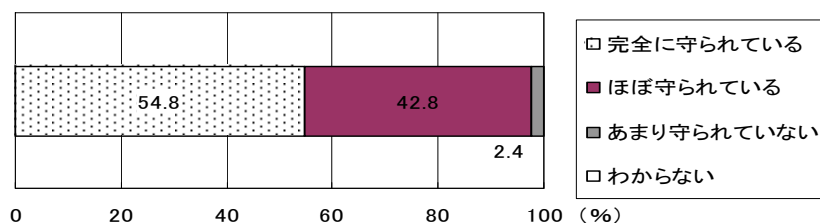


(4) 禁煙・分煙の遵守状況 ※問5-(1)~(4)

喫煙制限を実施している126施設に対して、次の4項目について尋ねた。

- ① 「喫煙制限は遵守されているか尋ねたところ、「完全に守られている」69件 54.8%と「ほぼ守られている」が54件 42.8%の計123件 97.6%となっており、「あまり守られていない」は3件 2.4%となっている。

図4-4-1 禁煙・分煙の遵守状況



- ② 禁煙・喫煙場所の明示について尋ねたところ、「明示している」が64件 50.8%、「明示していない」が62件 49.2%となっている。明示方法(有効回答:126)については、「禁煙場所を明示」が41件 58.6%、「喫煙場所を明示」が25件 35.7%、「その他」が4件 5.7%となっている。

図4-4-2-1 禁煙場所・喫煙場所等の明示の有無

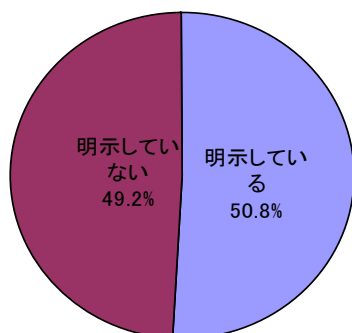
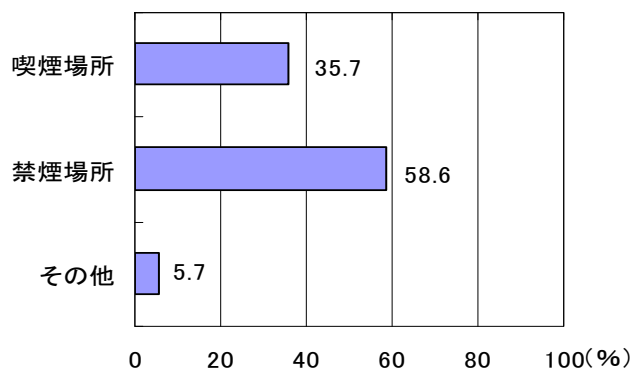
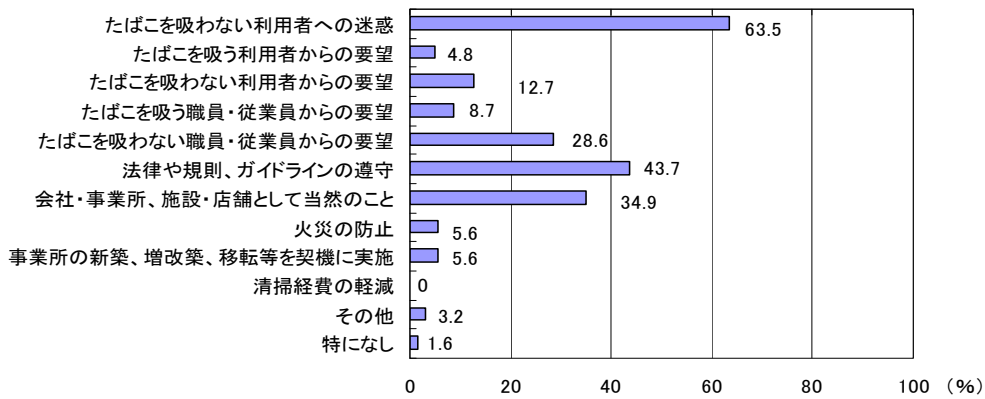


図4-4-2-2 明示方法(複数回答)



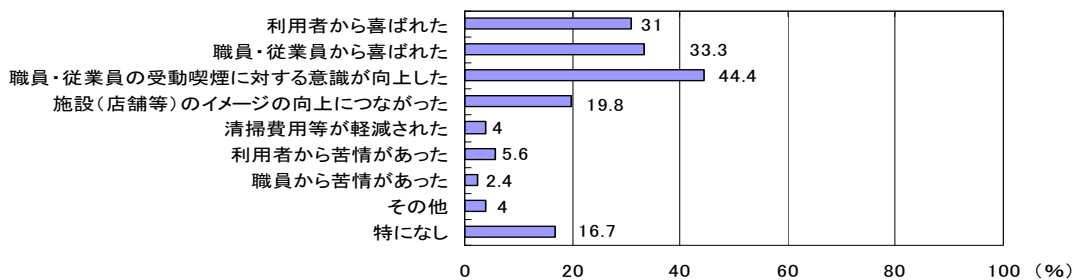
- ③ 禁煙・分煙対策を実施している施設に理由を尋ねたところ(有効回答数:268)、「たばこを吸わない利用者への迷惑」が80件 63.5%と最も多く、次に「法律や規則、ガイドラインの遵守」55件 43.7%、「金融機関として当然のこと」が44件各 34.9%の順となっている。

図4-4-3 禁煙・分煙実施の理由 (複数回答)



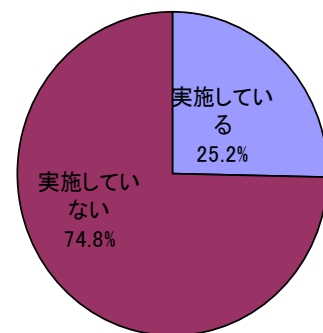
④ 禁煙・分煙を実施した結果としての評価(メリット・デメリット)を尋ねたところ(有効回答数: 203)、「職員・従業員の受動喫煙に対する意識が向上した」56件 44.4%と最も多く、次に「職員・従業員から喜ばれた」42件、「利用者(顧客)から喜ばれた」が39件 31%の順となっている。

図4-4-4 禁煙・分煙実施の効果 (複数回答)



(5) たばこの健康影響に関する情報の提供 ※問7  
 たばこの健康影響に関する情報を職員・従業員へ提供しているか尋ねたところ、「実施している」は35件 25.2%、「実施していない」104件 74.8%となっている。

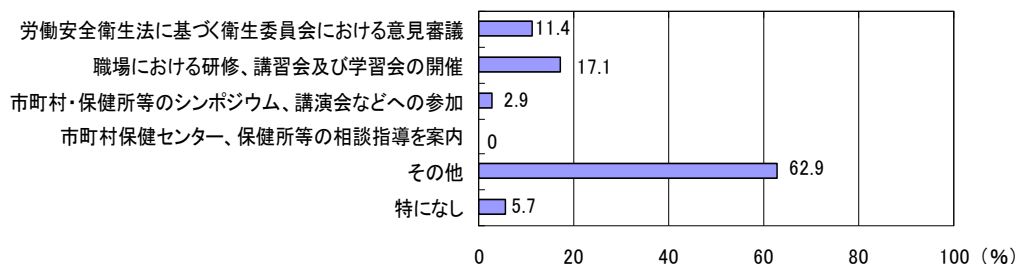
図4-5 たばこの健康影響に関する情報の提供



(6) たばこの健康影響に関する情報提供等の取組 ※問8

職員・従業員を対象に、たばこの健康影響に関する情報提供を実施している施設に尋ねたところ(有効回答数: 35)、「その他の取組(健保ニュースに情報掲載・健保機関誌及びパンフレット配布、社内報へ掲載等)」が22件 62.9%と最も多く、次に「職場研修、講習会及び学習会の開催」6件 17.1%、「労働安全衛生法に基づく衛生委員会における意見審議」が4件 11.4%の順となっている。

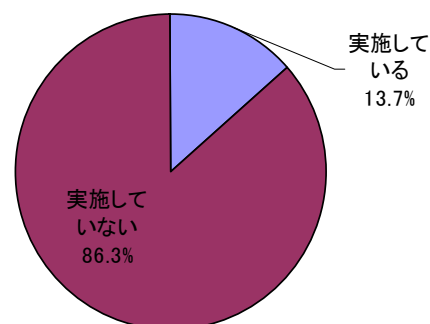
図4-6 たばこの健康影響に関する情報提供等の取組（複数回答）



(7) 禁煙希望の職員等へのサポート ※問9

禁煙希望の職員・従業員へのサポートを実施しているかと尋ねたところ、「実施している」19件 13.7%と少なく、「実施していない」が120件 86.3%となっている。

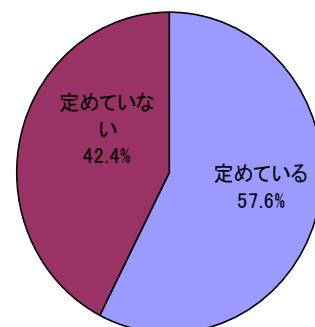
図4-7 禁煙希望の職員等へのサポート



(8) 喫煙マナーに関するルール ※問11

喫煙マナールールを定めているか尋ねたところ、「定めている」が80件、57.6%、「定めていない」が59件 42.4%となっている。

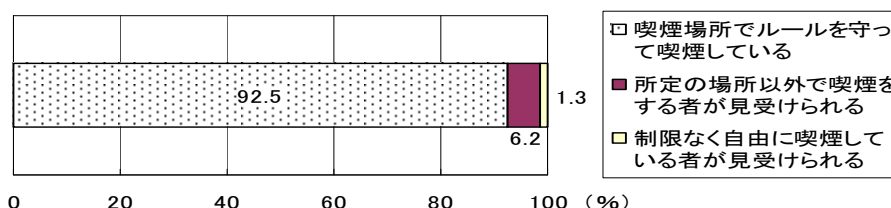
図4-8 喫煙マナーに関するルール



(9) 定めたルールの遵守状況 ※問12

喫煙ルールを定めている80機関の遵守状況を探ったところ、「喫煙場所でルールを守って喫煙している」は74件 92.5%、ルールを守られていないところが6件 7.5%ある。

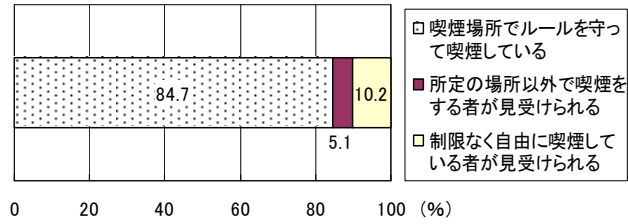
図4-9 定めたルールの遵守状況



(10) ルールを定めていない施設の喫煙状況 ※問13

ルールを定めていない59機関について喫煙マナー等を尋ねたところ、「喫煙場所でルールを守って喫煙している」は50件 84.7%、「所定の場所以外で喫煙する者が見受けられる」3件 5.1%、「制限なく自由に喫煙しているものがある」も6件 10.2%となっている。

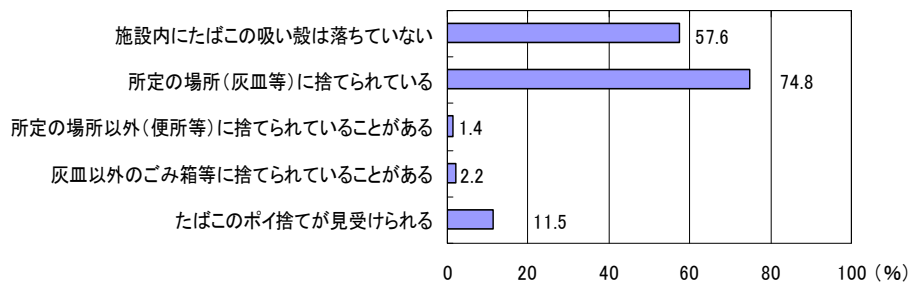
図4-10 ルールを定めていない施設の喫煙状況



(11) たばこの吸い殻の状況 ※問14

たばこの吸い殻の状況を尋ねたところ(有効回答数:205)、「所定の場所(灰皿等)に捨てられている」104件 74.8%と最も多く、次に「施設内にたばこの吸い殻は落ちていない」80件 57.6%、「たばこのポイ捨てが見受けられる」16件 11.5%の順となっている。

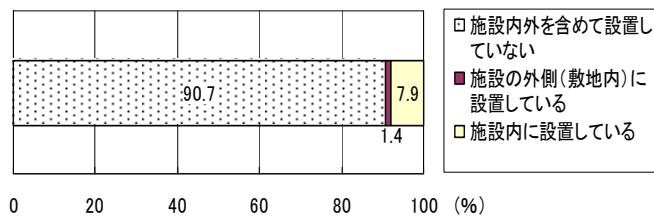
図4-11 たばこの吸い殻の状況 (複数回答)



(12) たばこの自動販売機の設置状況 ※問15

たばこの自動販売機の設置状況を尋ねたところ、「施設内外を含めて設置していない」は126件 90.7%と最も多く、次に「施設外側(敷地内)に設置している」11件 7.9%、「施設内に設置している」2件 1.4%となっている。

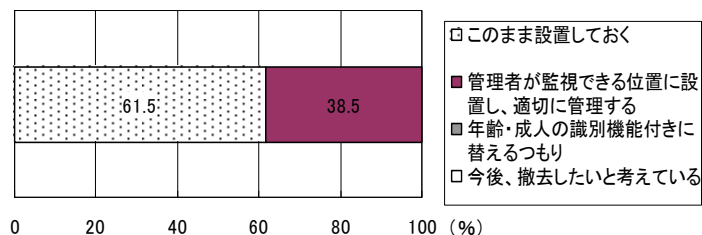
図4-12 たばこの自動販売機の設置状況



(13) たばこの自動販売機の設置管理予定 ※問16

たばこの自動販売機を設置している13社に対し、未成年者がたばこを購入する心配があるが今後の管理をどうするか尋ねたところ、「施設管理者等が監視できる位置に設置し適切に管理する」は5件 38.5%、「このまま放置しておく」が8件 61.5%となっている。

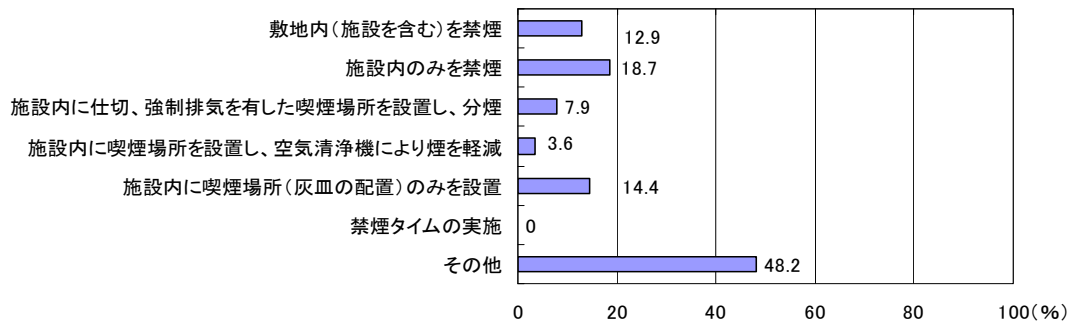
図4-13 たばこの設置管理予定



(14) 喫煙対策に対する施設利用者からの声 ※問18

施設利用者からの声として多い喫煙対策を尋ねたところ(有効回答数:147)、「施設内を禁煙として欲しい」が26件 18.7%と最も多く、次に「施設内に(灰皿の配置)のみを設置して欲しい」が20件 14.4%、「敷地内を禁煙として欲しい」18件 12.9%の順となっている。

図4-14 喫煙対策に対する施設利用者からの声 (複数回答)



(15) 喫煙対策に対する職員・従業員からの声 ※問19

職員・従業員からの声として多い喫煙対策を尋ねたところ(有効回答数:153)、「施設内に仕切、強制排気を有した喫煙場所(たばこの煙が他に完全に流出しない)を設置し、分煙して欲しい」29件 20.9%と最も多く、次に「施設内を禁煙として欲しい」が28件 20.1%、「敷地内を禁煙として欲しい」21件 15.1%の順となっている。

図4-15 喫煙対策に対する職員・従業員からの声 (複数回答)

